

平成25年行政事業レビューシート (復興庁)								
事業名	農業経営基盤強化資金利子助成金等交付事業(復興関連事業)		担当部局庁	復興庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～未定		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	復興施策の推進 東日本大震災からの復興に係る施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	東日本大震災復旧・復興農業経営基盤強化資金利子助成金等交付事業実施要綱(平成24年4月6日付け23経営第3536号農林水産事務次官依命通知)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災に被災した農業者等が行う復旧・復興の取組みを支援するため、借入れの際の金利負担軽減を行うことにより、被災農業者等が必要とする資金の融通を円滑にする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	被災農業者等が復旧・復興の取組のために借り入れた資金について、借入者の金利負担軽減を図り、復旧・復興の取組を金融面から支援するため、平成24年度までに(公財)農林水産長期金融協会が利子助成を約定した被災農業者等に対し、同協会が約定に基づき利子助成金を交付する際に必要となる財源を国が同協会に交付する。 補助率: 定額							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算		-	1,686	1,693	1,861	
		補正予算	括弧内は農林水産省が計上した同様の事業(農林水産省0159農業経営復旧・復興対策利子助成金等交付事業(復興関連事業))の予算額を参考記載している	888	△ 661	-		
		繰越し等		-	-			
		計		888	1,025	1,693	1,861	
	執行額	211		803				
		執行率(%)	23.8%	78.3%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	本事業による農業関連の復興投資 ※下段()書きは年度目標値、上段は年度実績値		成果実績	億円	-	734 (800)	481 (500)	-
			達成度	%	-	92%	96%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	・利子助成融資残高 ・利子助成融資残高件数	活動実績	残高 (億円)	-	684 (-)	1,130 (-)	-	
		(当初見込み)	残高件数 (件)	-	2,044 (-)	3,471 (-)	(-)	
単位当たりコスト	①融資平均残高100万円当たりの利子助成金 ・23年度 5,836円 ・24年度 8,570円 ②融資残高件数1件当たりの事務経費 ・23年度 25,930 円/件 ・24年度 10,084 円/件		算出根拠	①23年度 利子助成金実績(157百万円)÷融資平均残高(269億円)×100万円 24年度 利子助成金実績(767百万円)÷融資平均残高(895億円)×100万円 ※融資平均残高は、各月末の融資残高を累計し12か月で割って求めたもの ②23年度 事務経費(53百万円)÷融資残高件数(2,044件) 24年度 事務経費(35百万円)÷融資残高件数(3,471件)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	利子助成金	1,608	1,772	・前年度までに積み上がった約定分に対する利子助成必要額(後年度負担額)及び利子助成事務経費の増加に伴い、26年度要求額も増加している。				
	事務経費	85	89					
計	1,693	1,861						

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	被災地において、多数の被災者から借入相談が相次いでおり、また、無利子、無担保・無保証人での融資を強く要望されていることから、国費を投入すべき優先度の高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	【単位当たりコストの評価が「-」の理由】利子助成額は実行金利の推移や借入から利子の支払が発生するまでの期間に左右されるため、単位当たりコストの水準の妥当性を評価することは困難。 【不用率が大きい理由】①予算積算上の利子助成率は、金利の急上昇に備えた利率(1.60%)を使用していたところであるが、24年度中の実行金利は低位で推移(24年4月~25年3月:主な資金については、0.35%~1.40%の間で推移)したため ②予算積算上の利子助成事業に係る融資の貸付実行は、年度を通じて平均的に行われることを前提としていたが、実際には年度前半よりも後半に貸出しが増えたため、24年度内における利子助成金の支払いは予算積算時の想定より少なかったため	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○		
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	【活動実績が「-」の理由】融資残高件数は、経済状況等に応じて変動する農業者等の資金需要に左右されるため、活動見込みを予め予測することは困難である。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検 結果	<ul style="list-style-type: none"> 被災した農業者の復旧・復興の取組みを支援する事業であり、ニーズがあり、優先度が高い事業であると認められる。 広域に所在する被災農業者等を対象とする事業であり、国が実施すべき事業であると認められる。 利子助成金の交付を的確かつ効率的に実施するためシステムの再構築等事務コスト削減を図っている。 				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状 通り	被災農業者等が速やかな復旧・復興のために必要な資金を円滑に調達するために、引き続き効率的な予算の執行に努めていく。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状 通り	引き続き効率的な予算の執行に努めていく。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年		平成24年
					61

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

復興庁
1,025百万円

農林水産省へ移替え



農林水産省
803百万円

補助金の交付



【特定・補助】

A. (公財) 農林水産長期金融協会
803百万円

被災農業者等が、日本公庫等の災害復旧・復興関係資金を借り入れる際の返済負担を最小限とするため、貸出金利が実質無利子となるよう利子助成金を交付。



利子助成金の交付

農業者(借受者)
767百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)(単位:百万
円)

A.(公財)農林水産長期金融協会					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
利子助成金	公庫等の制度資金の借受者に対して利子助成	767			
事務経費	利子助成金を交付するのに必要な事務経費	35			
計		803	計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. (公財)農林水産長期金融協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公財)農林水産長期金融協会	公庫等の制度資金の借受者に対して利子助成金を交付	803	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					